

受付印

給与支払報告書
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度	<input checked="" type="radio"/> 1. 現年度	<input type="radio"/> 2. 新年度	<input type="radio"/> 3. 両年度
特別徴収義務者 指 定 番 号	70180262		
担 連	所 属	労務課給与係	
	フリガナ	トウカイ ハナコ	
当 絡	氏 名	東海 花子	
	電 話	052-603-2211	

(宛先) 東 海 市 長 令和 X 年 10 月 8 日 提出	所在地	〒 476-8601 東海市中央町一丁目1番地											
	フリガナ	トウカイ											
	氏名又は名称	とうかい (株)											
	個人番号 又は法人番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	X	X

給 与 所 得 者	フリガナ	トウカイ タロウ											(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏 名	東海 太郎																
	生年月日	平成 1 年 1 月 12 日																
	個人番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	X						
受給者番号	12345																	
1月1日 現在の住所	東海市 横須賀町通塚11																	
異動後の 住 所	東海市荒尾町西廻間2-1											120,000 円	40,000 円	80,000 円	X 年 9 月 18 日	<input checked="" type="radio"/> 1 退職 <input type="radio"/> 2 転職 <input type="radio"/> 3 職 <input type="radio"/> 4 欠 <input type="radio"/> 5 亡 <input type="radio"/> 6 少 <input type="radio"/> 7 額 <input type="radio"/> 8 不 <input type="radio"/> 9 定 <input type="radio"/> 10 期 <input type="radio"/> 11 解 <input type="radio"/> 12 散 <input type="radio"/> 13 そ <input type="radio"/> 14 の <input type="radio"/> 15 他 <input type="radio"/> 16 事 <input type="radio"/> 17 由 <input type="radio"/> 18 理 <input type="radio"/> 19 由 <input checked="" type="radio"/> 20 普通徴収 (本人納付)	1 特別徴収継続 2 一括徴収 3 普通徴収 (本人納付)	

異動があった方の氏名、生年月日、個人番号、受給者番号、住所等をご記入ください。

※異動後の住所欄には1月1日以降に住所が変わった場合は給与の支払いを受けなくなった後の住所を記入してください。

1.特別徴収継続の場合
給与所得者の転勤先の新勤務先事業所が記入する欄になります。

勤務先情報、担当者連絡先、受給者番号、納入書の要否、また新勤務先での特別徴収開始月の記入をしてください。

2.一括徴収の場合
該当の番号を○で囲み、実際に一括徴収する年月日を記入してください。

3.普通徴収の場合
該当の番号を○で囲んでください。

異動した方の税額についてご記入ください。

- (ア)：税額通知書の特別徴収税額を記入
- (イ)：異動者の税額を何月から何月まで徴収したか記入
- (ウ)：(ア)から(イ)を差し引いた金額を記入

【異動年月日】
退職・転勤等の異動があった日付を記入してください。

【異動の事由】
該当の番号を○で囲んでください。

【異動後の未徴収税額の徴収方法】
該当の番号を○で囲み、左記の該当番号の枠内項目を記入してください。

1. 特別徴収継続の場合

特別徴収義務者 指 定 番 号	新規 法人番号											新しい勤務先へは、月割額_____円を □ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
所 在 地	〒											担 連	所 属	受給者番号	
フリガナ												絡 当	氏 名		
氏名又は名称												先 者	電 話	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
	2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理 由	<input checked="" type="radio"/> 1. 異動が令和 X 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="radio"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="radio"/> 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
-----	---	---------

- 特別徴収継続
転勤・転職により異動した方が新勤務先で特別徴収の継続を希望される場合
- 一括徴収
未徴収税額を退職者から全額徴収し、納入する場合
※納税者が海外へ出国され、納付が困難になる場合は一括徴収での納付にご協力ください。
- 普通徴収
上記に該当しない場合